令和　7年（ケ）第　　11号

期　間　入　札　の　公　告

令和　8年11月　2日
福岡地方裁判所田川支部
裁判所書記官　田　嶋　二　郎

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和　8年11月18日から 令和　8年11月25日まで	
開札期日	日　時 場　所	令和　8年12月　2日　午前10時00分 福岡地方裁判所田川支部売却場
売却決定期日	日　時 場　所	令和　8年12月21日　午前　9時30分 福岡地方裁判所田川支部
買受申出の保証の提供方法		下記のいずれかによる。 （1）当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 （2）銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の制限（民事執行規則33条）		☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和　8年11月　2日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括売却	買受申出保証額（円）	令和７年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	1, 730, 000 1, 384, 000	一括	346, 000	33, 304	0
1	1, 450, 000				
2	280, 000				
備考					

令和　７年（ケ）第　　１１号

物　件　目　録

１　所　　在　　福岡県田川郡福智町神崎

　　地　　番　　４３９番１

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　５４１．８１平方メートル

２　所　　在　　福岡県田川郡福智町神崎４３９番地１

　　家屋　番号　　４３９番１

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造銅板葺平家建

　　床　面　積　　１１６．６１平方メートル

　　（未登記附属建物）

　　種　　類　　物置

　　構　　造　　木造スレート葺平家建

　　床　面　積　　約１５平方メートル

令和　7年（ケ）第　　11号

物　件　明　細　書

令和　8年　9月16日
福岡地方裁判所田川支部
裁判所書記官　田　嶋　二　郎

1　不動産の表示
【物件番号1，2】
別紙物件目録記載のとおり

2　売却により成立する法定地上権の概要
なし

3　買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号1，2】
なし

4　物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号2】
本件所有者が占有している。

5　その他買受けの参考となる事項
なし

《　注　　意　　書　》

1　本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。

2　記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。

3　買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

4　対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

11

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5　各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

令和　７年（ケ）第　　１１号

物　件　目　録

１　所　　在　　福岡県田川郡福智町神崎

　　地　　番　　４３９番１

　　地　　目　　宅地

　　地　　積　　５４１．８１平方メートル

２　所　　在　　福岡県田川郡福智町神崎４３９番地１

　　家屋　番号　　４３９番１

　　種　　類　　居宅

　　構　　造　　木造銅板葺平家建

　　床　面　積　　１１６．６１平方メートル

　　（未登記附属建物）

　　種　　類　　物置

　　構　　造　　木造スレート葺平家建

　　床　面　積　　約１５平方メートル

令和７年(ケ)第１１号
令８年３月１３日受理
令和８年５月　/ 日提出

現況調査報告書

福岡地方裁判所田川支部
執行官　馬　場　敏　幸　(印)

(注) チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

令和　7年（ケ）第　　11号

物　件　目　録

1　所　　在　福岡県田川郡福智町神崎

　　地　　番　４３９番１

　　地　　目　宅地

　　地　　積　５４１．８１平方メートル

2　所　　在　福岡県田川郡福智町神崎４３９番地１

　　家屋　番号　４３９番１

　　種　　類　居宅

　　構　　造　木造銅板葺平家建

　　床　面　積　１１６．６１平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	（住居表示未実施）　　付近
土地	物件１
現況地目	■宅地（物件１）　□公衆用道路（物件　　）　□　　（物件　　）
形状	■公図のとおり　　□地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり　　□土地建物位置関係図のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者　　□その他の者 上記の者が本件土地上に下記建物を所有し，占有している □「占有者及び占有権原」は執行官の意見のとおり
下記以外の建物（目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
その他の事項	
建物	物件２
種類，構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点が異なる（□主たる建物　□附属建物） □種　類： □構　造： □床面積：
物件目録にない附属建物	□ない ■ある　種　類：物置 構　造：木造スレート葺平家建 床面積：約１５㎡
占有者及び占有状況	■建物所有者　　□その他の者 上記の者が本件建物を住居（空き家）として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
その他の事項	
執行官保管の仮処分	■ない □ある　地方裁判所　　支部　平成　　年（　）第　　号 保管開始日　平成　　年　　月　　日
土地建物の位置関係	□建物図面（各階平面図）のとおり　　■土地建物位置関係図のとおり

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等

陳　述　者 （当事者等との関係）	陳　述　内　容　等
■　田川広域水道企業団　企業長	本件建物の直近の水道供給契約内容は次のとおりです。 契約者氏名　A 閉栓日　　令和２年８月２６日
■　亡Ａ特別代理人Ｂ	本件土地建物の権利関係については調査中です。
■　近隣（地番４２７）住民	1　私は近隣に住むＡの同級生で友人でした。 2　本件建物には亡Ａが一人で住んでいました。 亡Ａは本件建物内で亡くなった状態で発見されたのですが，事件事故等によるものではないと聞いています。
■　亡Ａの子	1　本件土地には亡Ａが一人で住んでいました。 2　亡Ａが亡くなってから数日以内に発見されています。 警察からは事件事故によるものではないと聞いています。

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

（接道等）

■ 本件土地は，公図のとおり，公衆用道路（地番４３８－１，４３９－４）に接道している。

（形状等）

■ 本件土地と隣地との境界と思われる付近にはコンクリートブロック塀及び擁壁が存在している。

（占有等）

■ 本件建物の占有関係は，関係人の陳述及び立入調査の結果から，２枚目のとおりと認めた。

（その他）

■ 本件建物の外観から，本件建物には白蟻による大きな被害が各所に認められた。
窓の木枠のサッシなどが白蟻による被害があり，窓枠が駆廃しており，窓を外すと窓等が壊れそうなので窓から本件建物内に入るのは困難であった。

■ 本件建物の鍵の解錠が困難であり，本件建物内に立ち入って調査を実施していない。
ただし，玄関横の「物入」の鍵が解錠できたので，そこから屋根部屋に上がり、屋根裏をつたって，本件建物内への進入を試みたが，屋根裏の柱が白蟻被害によるものなのか柱が駆廃しており，柱の一部は倒れかかった状態で存在していて，それ以上は先に進めず，危険があるので，屋根裏からの進入を断念した。

■ 写真⑥は，勝手口（カーテンのない箇所）から本件建物内を除くことができたので，写真撮影したものである。

■ 現況調査報告書に添付している間取図は福智町の課税台帳の図面を参考に記載したものである。

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

（調査経過用）

調　査　の　経　過

調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R 8年　3月16日　（月） 17:00－17:10	執行官室	ライフライン調査（水道）
R 8年　3月16日　（月） 17:10－17:20	執行官室	建物図面請求
R 8年　3月17日　（火） 13:20－13:30	執行官室	占有等の調査 （特別代理人Ｂへの電話）
R 8年　3月23日　（月） 15:00－15:40	物件所在地	現地特定，写真撮影
R 8年　4月6日　（月） 8:00－8:10	執行官室	占有等の調査 （亡Ａの子への郵便照会）
R 8年　4月6日　（月） 9:10－9:30	福岡法務局 田川支局	公図，地積測量図，建物図面等の調査
R 8年　4月6日　（月） 10:30－12:00	物件所在地	立入調査，写真撮影

（特記事項）

□　令和　年　月　日

目的物件は不在で施錠されていると予想されたので，解錠技術者及び立会人を同行して臨場した。

■　令和８年４月６日

目的物件入口は施錠されていたので，立会人Ｃに立会わせて，解錠技術者に解錠させて本件建物内の一部に立ち入った。

□　令和　年　月　日

休日・夜間執行許可の提示をした。

□

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

（調査経過用）

調　査　の　経　過

調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R 8年　4月10日　（金） 12:00－12:15	執行官室	本件土地建物の占有等について （亡Ａの子どもからの電話）

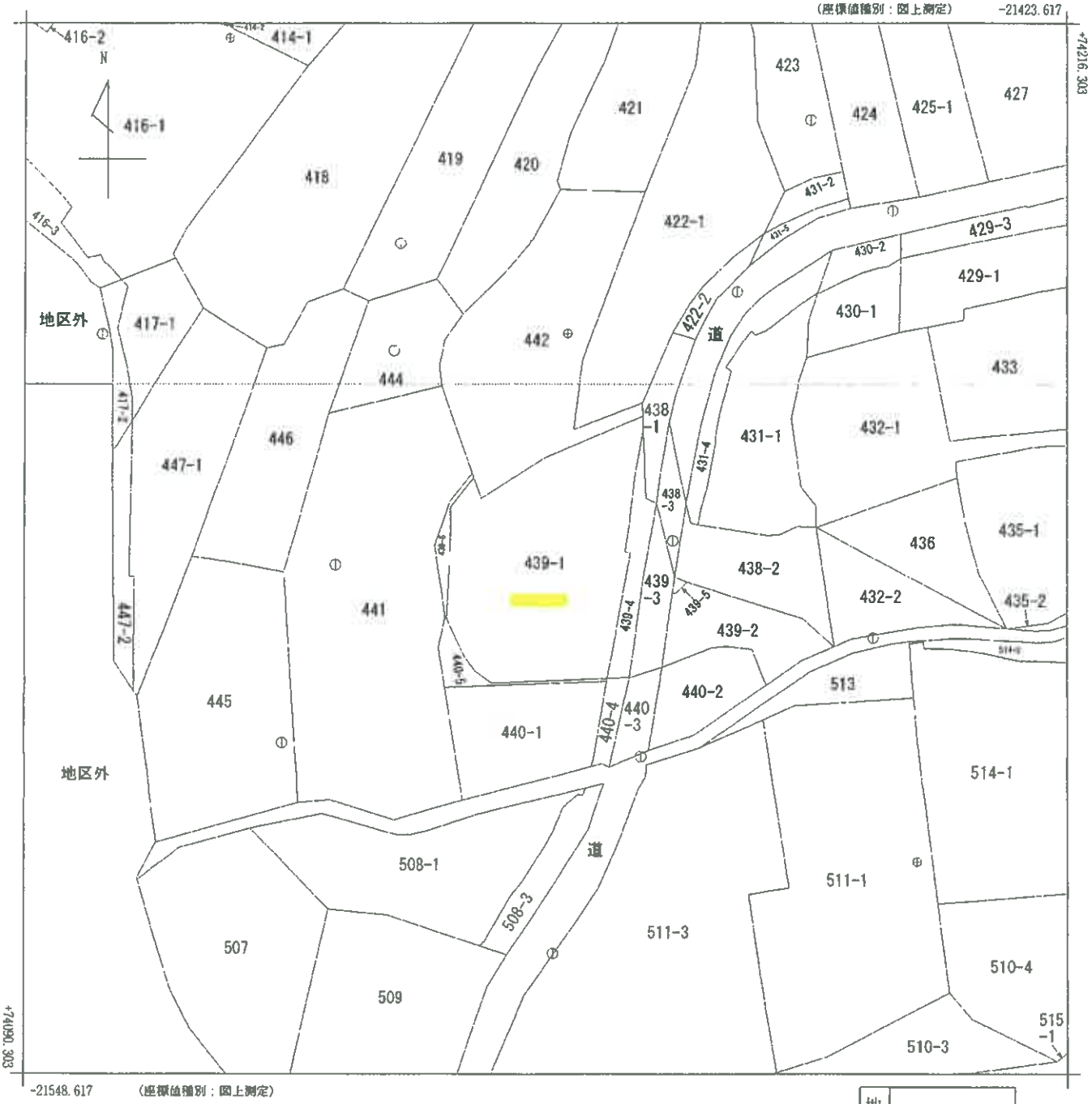
（特記事項）

☐　令和　　年　月　日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので，解錠技術者及び立会人を同行して臨場した。

☐　令和　年　月　日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり



地番区域見出 神崎

請求部分	所在	田川郡福智町神崎				地番	439番1		
出力縮尺	1/500	精度区分	甲三	座標系番号又は記号	II	分類	地図(法第１４条第１項)	種類	地籍図
作成年月日				備付年月日(原図)		補記事項			

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年4月6日
福岡法務局田川支局
登記官 [redacted]

請求番号：5-1
(1/1)

A４判に縮小

公用

公用

登記年月日：平成6年11月28日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年4月6日　福岡法務局田川支局

登記官

A 4 判に縮小

（8枚目）

前 439－1 後 新

508854

昭6年11月28日登記

地積測量図

地番	字 439-6 439-1
土地の所在	~~田川郡金田町大字伊良~~ 田川郡福智町

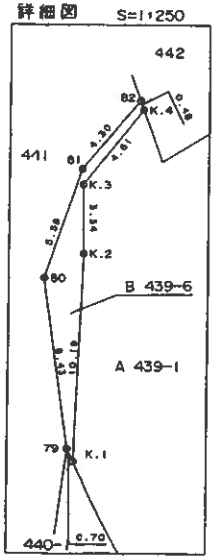
座標求積表

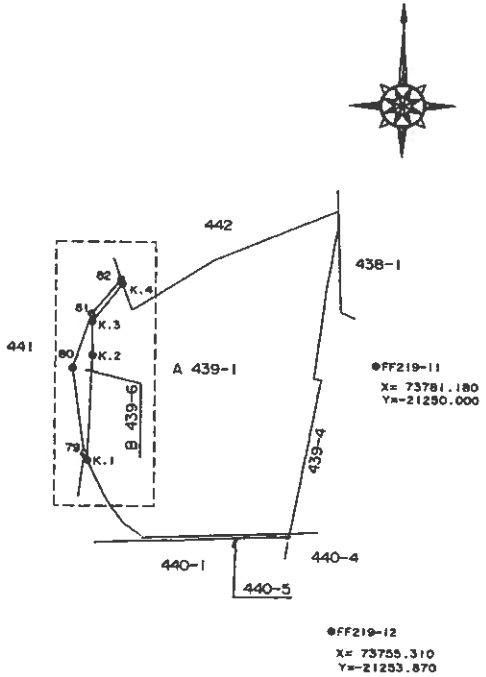
地番	B 439-6			
測点	X	Y	$X_{n+1}-X_{n-1}$	$Y(X_{n+1}-X_{n-1})$
82	73789.370	-21274.080	-2.897	61631.009760
81	73786.020	-21276.780	-8.650	184044.147000
80	73780.720	-21278.530	-13.650	290451.934500
79	73772.370	-21277.360	-8.983	191134.704540
K.1	73771.737	-21277.092	9.549	-203174.951508
K.2	73781.919	-21276.683	13.526	-287788.414258
K.3	73785.263	-21276.736	6.998	-148894.598528
K.4	73788.917	-21273.922	4.107	-87371.997654
			倍面積	31.833852
			面積	15.916926

地番	A 439-1	残地計算	
	439-1		557.728919
	B 439-6		15.916926
		残地面積	541.811993

基点	方向点	距離	方向角
FF219-11	K.4	25.142	287-55-21
FF219-11	K.1	28.691	250-47-02
FF219-12	K.4	39.135	329-10-38
FF219-12	K.1	28.445	305-16-31

詳細図 S=1:250





K1, K2, K3, K4, 79, 80, 81, 82　田調印入プラスチック杭

作製者 [redacted] 6年 11月 1日作製）

申請人 [redacted]

縮尺 1/500

請求番号：5-2

公用

登記年月日：平成8年5月2日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和8年4月6日
福岡法務局田川支局
登記官

（9枚目）

A4判に縮小 [redacted]

㊐昭8年5月2日登記

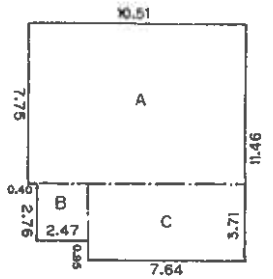
各階平面図

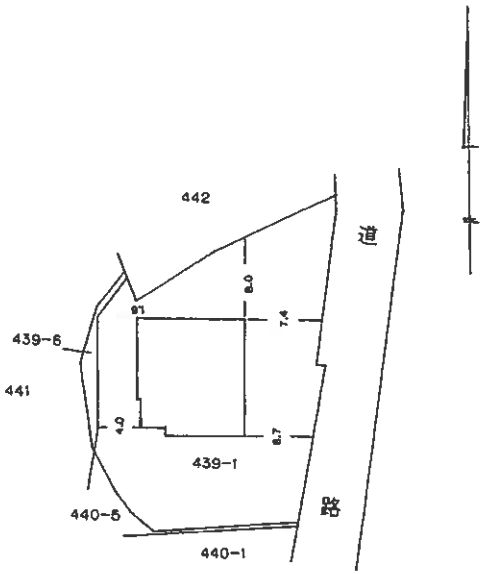
605131

建物図面
各階平面図

家屋番号	439番1
建物の所在	~~田川郡金田町大字神崎~~ 439番地1

田川郡福智町神崎





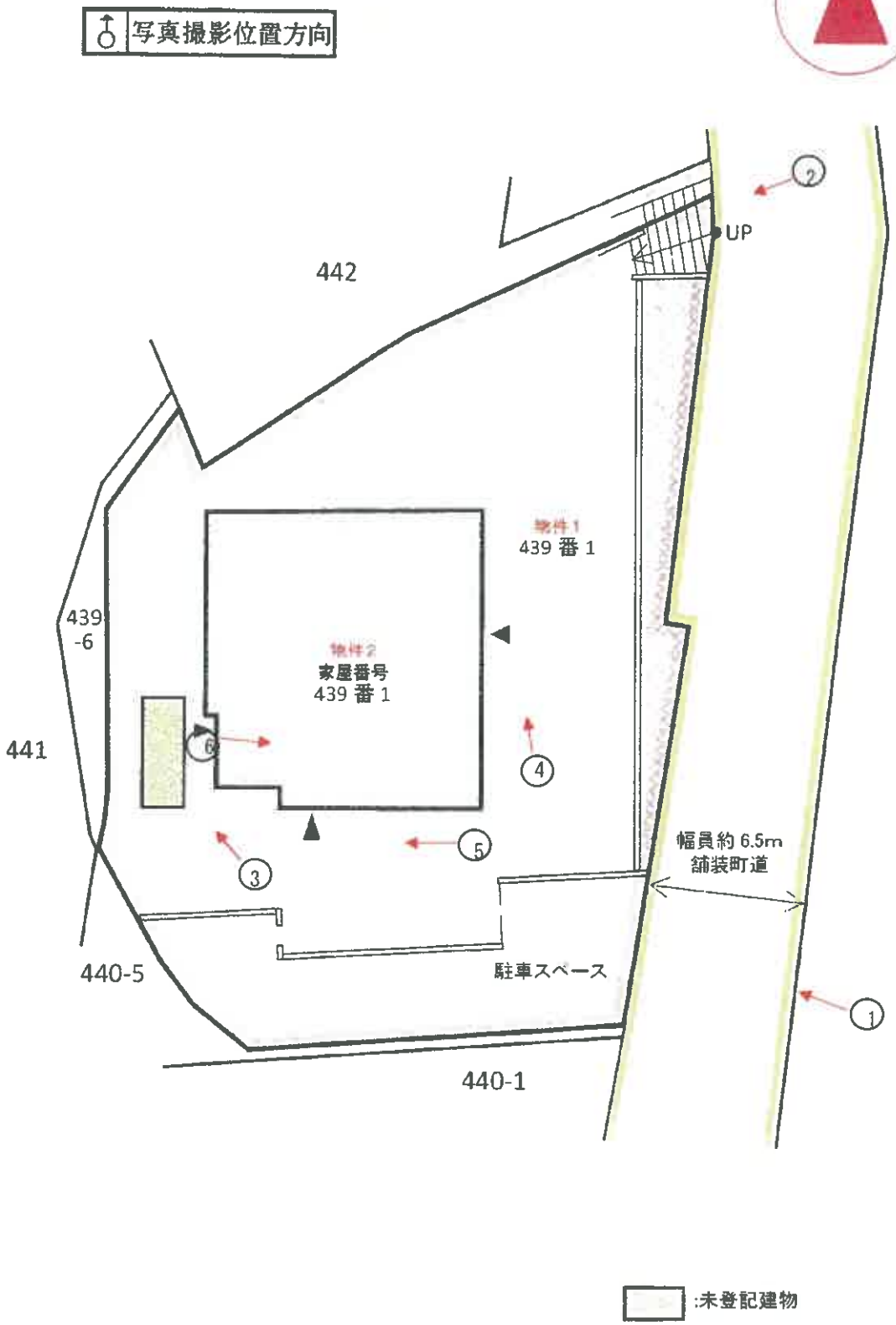
A 10.51 × 7.75 = 81.4525
B 2.47 × 2.76 = 6.8172
C 7.64 × 3.71 = 28.3444
計 116.6141㎡

作製者	[redacted] 平成8年5月2日作製	縮尺	1/250
申請人	[redacted]	縮尺	1/500

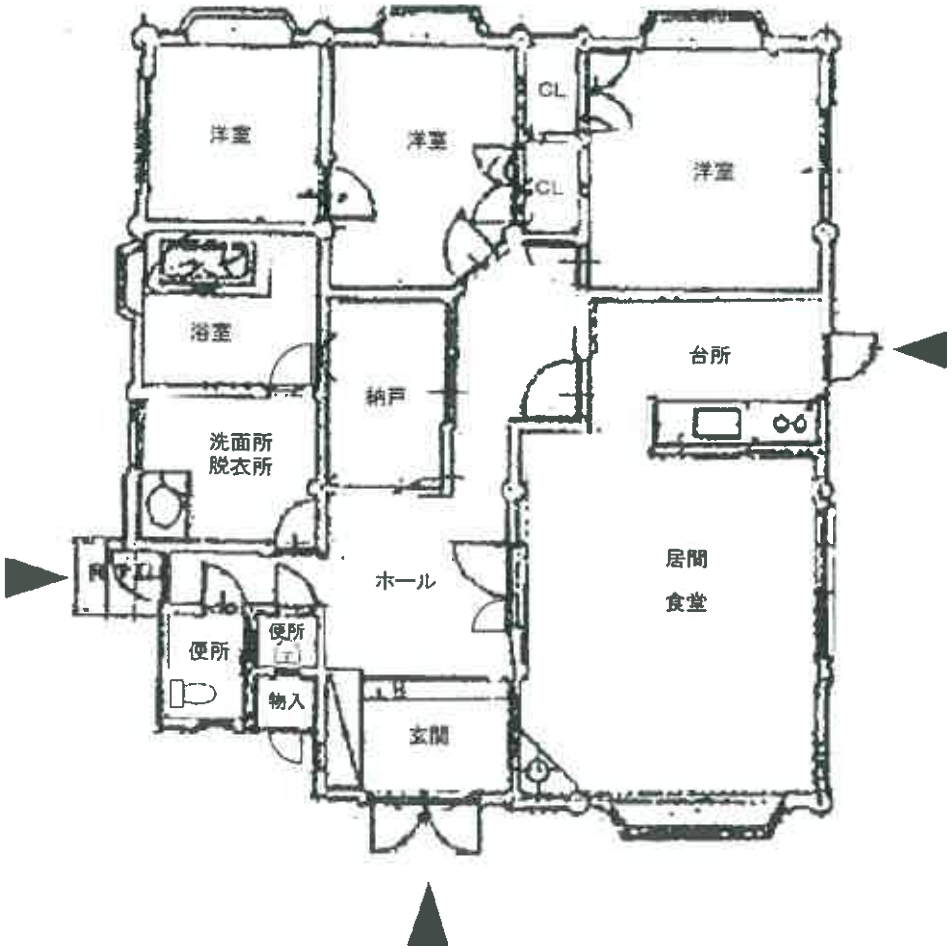
（福岡県土地家屋調査士会）

調査番号：5-3

土地建物位置関係図


N
写真撮影位置方向
442
UP
物件1
439番1
439
-6
物件2
家屋番号
439番1
441
幅員約6.5m
舗装町道
駐車スペース
440-5
440-1
:未登記建物

間取図



：目視確認部分

No. 1



本件建物の外観を撮影

本件建物

No. 2



本件土地と隣地との境界付近を撮影

本件土地

No. 3



本件土地上の未登記附属建物（物置）を撮影

未登記附属建物



No. 4

本件土地上にあったコンクリート片を撮影

コンクリート片



No. 5

本件土地の玄関前の状況を撮影



No. 6

本件建物の中の状況を窓の外から撮影

令 和 7 年 （ケ）第　11　号
令 和 8 年 4 月 6 日 現地調査
令 和 8 年 5 月 7 日 評　　価

福岡地方裁判所田川支部　　御中

評　　価　　書

評価人　　不動産鑑定士
井　上　真　輔　　印

第１　評価額

一　　括　　価　　格	
金 1,730,000 円	
内　　訳　　価　　格	
物件１（土地）	金 1,450,000 円
物件２（建物）	金 280,000 円

①　一括価格は、物件１・２の各不動産について、一括売却（民事執行法６１条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。

②　内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。

③　物件１の内訳価格は物件２のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件２の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第２　評価の条件

1　本件評価は、民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

2　評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については、原則として考慮していない。

3　現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。

4　物件に関する情報提供の内容は、民事執行法５８条４項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第３　目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在	福岡県田川郡福智町神崎	「特記事項」欄記載のとおり。
	地番	439　番 1	
	地目	宅地	
	地積	541.81　㎡	
2	所在	福岡県田川郡福智町神崎439番地1	同上
	家屋番号	439　番 1	
	種類	居宅	
	構造	木造銅板葺平家建	
	床面積	116.61　㎡	

番号	特記事項
1・2	数量については、現地の状況や建物の配置等により正確に確認できないが、公図（写）及び建物図面があり、その図面と現地における状況がおおむね符合するので、物件2・未登記付属建物を除き登記数量を採用して評価した。
2	物件1土地上に下記物件2建物の未登記附属建物が現存する。 木造スレート葺平家建　物置　概測約15㎡
2	本件建物の開錠が困難であり、勝手口等から室内を確認した。尚、間取り図は福智町の課税台帳図面を参考に作成したものである。

住居表示	「　住居表示未実施　」

第４　目的物件の位置・環境等

１．土地の概況及び利用状況等（物件１）

位置・交通（直線距離）	平成筑豊鉄道糸田線「松山」駅の北西方、約1,200m。 「シルバーケア金田」停留所の南東方、約500m。 （別添「位置図」参照）	
付近の状況	福智町の南部、旧金田町に位置する。緩やかな丘陵地勢のなか、地域内は中小規模の一般住宅が多い住宅地域を形成する。地域要因に大きな変動要因は無く、当分の間、現状のまま推移することが予測される。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分	準都市計画区域
	用途地域	無指定
	建ぺい率	70%
	容積率	200%
	防火規制	地域指定なし
	その他の規制	宅地造成等工事規制区域
画地条件	地積	541.81㎡
	形状	やや不整形　（別添「公図（写）」参照。）
	間口	約31m
	奥行	約21m
	接道関係	中間画地
	その他	特に無し
接面道路の状況	東側で幅員約6.5m舗装町道より約0～2m高く接面（当該町道は建築基準法第42条第1項1号に該当）。	
土地の利用状況等	「現況調査報告書」記載のとおり。	
供給処理施設	上水道　：あり ガス配管　：なし 下水道　：なし　（浄化槽） （注）敷地内への引き込みを基準とし、「あり」とは引き込みが有る場合、「なし」とは引き込みが無い場合、「なし（引き込み可）」とは、接面道路付近に供給処理施設の配管が有り、通常の費用で敷地内へ引き込むことが可能な場合、「不明」とは、所有者等へのヒアリングが出来ない場合、市役所等の管理者での確認事項に疑義がある場合等で、確認・調査が困難な場合である。	
特記事項	1）周知の埋蔵文化財包蔵地に該当しない。 2）現地調査及び当事者等からの聴取等の範囲では、土壌汚染をうかがわせる事実は認められなかった。 3）福智町のハザードマップでは、洪水による浸水等は想定されていないエリアとなっている。	

2．建物の概況及び利用状況（物件２）

区　　分	物件2
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日（登記記載）：平成8年3月25日　　新築 経　過　年　数：約　31　年 経済的全耐用年数：約　25　年 経済的残存耐用年数：約　0　年
仕　　様	構　　造：木造平家建 屋　　根：銅板葺 外　　壁：板張　ほか 天　　井：ビニールクロス貼　ほか 床　　：クッションフロア　ほか 内　　壁：ビニールクロス貼　ほか 設　　備：電気、給排水設備　等 そ の 他：特に無し
床面積（現況）	延床面積　：116.61㎡ 未登記の増築並びに滅失部分はなく、登記上の床面積とほぼ同様である。
現況用途等	現況用途：居宅 間取り：3ＳＬＤＫ （別添「間取図」参照。）
品　　等	使用資材：普通 施工状態：普通
保守管理の状態	劣る （内外装の汚れ、摩耗等が観察される。）
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり。
特記事項	1）建物に付属する各種設備については、動作確認までは出来ないため、使用可能かどうか不明である。 2）比較的長期間空家の状態で、白蟻による被害が認められるほか、屋根裏柱が駆廃しているのを確認した。 3）物件2建物の未登記附属建物の概況は以下のとおり。新築年月は主たる建物と同時期程度。また、特記すべきような仕様、設備等は認められなかった。 木造スレート葺平家建　物置　概測約15㎡

第５ 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

（１）建付地価格（物件１）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格（円／㎡） ア	個別格差 イ	地積（㎡） ウ	建付減価 エ	建付地価格（円） ア×イ×ウ×エ
1	6,940	0.88	541.81	0.90	2,980,000

【注】計算結果の数値は、万円未満を四捨五入した。（以下同じ）

ア 標準画地価格　＊基準地「福智(県)－4」の公示価格等を規準として査定した。

公示価格等　時点修正　標準化補正　地域格差　標準画地価格

$$8,600円/㎡ \times \frac{100}{100} \times \frac{100}{100} \times \frac{100}{124} \fallingdotseq 6,940円/㎡$$

◇ 時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正：標準的　1.00

◇ 地域格差：

街路条件		接近条件		環境条件		行政的条件		地域格差
0.99	×	1.04	×	1.20	×	1.00	≒	1.24

イ 個別格差：

	形状		規模過大		個別格差
物件１	0.98	×	0.90	≒	0.88

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態、将来発生する解体費用等を考慮した。

（２）建物価格（物件２）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2 主たる建物	160,000	116.61	0.010	190,000
2（未登記附属建物）	110,000	15	0.010	20,000
			合計	210,000

イ　現況延床面積：　　登記記載の合計床面積

ウ　物件２・現価率：（査定）

物件3の建物は、建築後約31年を経過しており、既に経済的耐用年数を満了している。従って、残価率5%を基本に観察減価法による補正として主たる建物は△80%を施して現価率を査定した。

	残価率		観察減価法			現価率
物件２：	0.05	× (1 −	0.80	)	＝	0.010
物件２･未登記附属建物：	0.05	× (1 −	0.80	)	＝	0.010

2．評価額の判定

前記により求め平成筑豊鉄道糸田線「松山」駅の北西方、約1,200m。ついては土地利用権等価格を加算し、さらに、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

（1）土地利用権等価格

番　号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	2,980,000	0.10	場所的利益	300,000
			計	300,000

イ　土地利用権等割合：　土地利用権等を場所的利益と判定し、その割合を10%と査定した。

（2）内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格の控除及び加算（円） イ	占有減価修正 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	2,980,000	－　300,000		0.90	0.60	1,450,000
2	210,000	＋　300,000	1.00	0.90	0.60	280,000
一　括　価　格　（　合　計　）						1,730,000

ウ　占有減価修正：　修正の必要は無い。

エ　市場性修正　：　白蟻被害による市場性減退

オ　競売市場修正：　評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第６　参考価格資料

基準地標準価格	：	基準地「福智(県)－4」
所在	：	田川郡福智町神崎1626番6
住居表示	：	「-」
価格	：	8,600　円/㎡　（対前年変動率　±0.0%）
価格時点	：	令和7年7月1日
地積	：	256 ㎡
地域の概要	：	中規模一般住宅が多く見られる既成住宅地域
接面街路	：	北　側幅員約　5　m町道
供給処理施設	：	水道
位置	：	平成筑豊鉄道伊田線「人見」駅へ道路距離700m
用途指定等	：	準都市計画区域　（建ぺい率　70% 、容積率　200% ）

第７　附属資料の表示

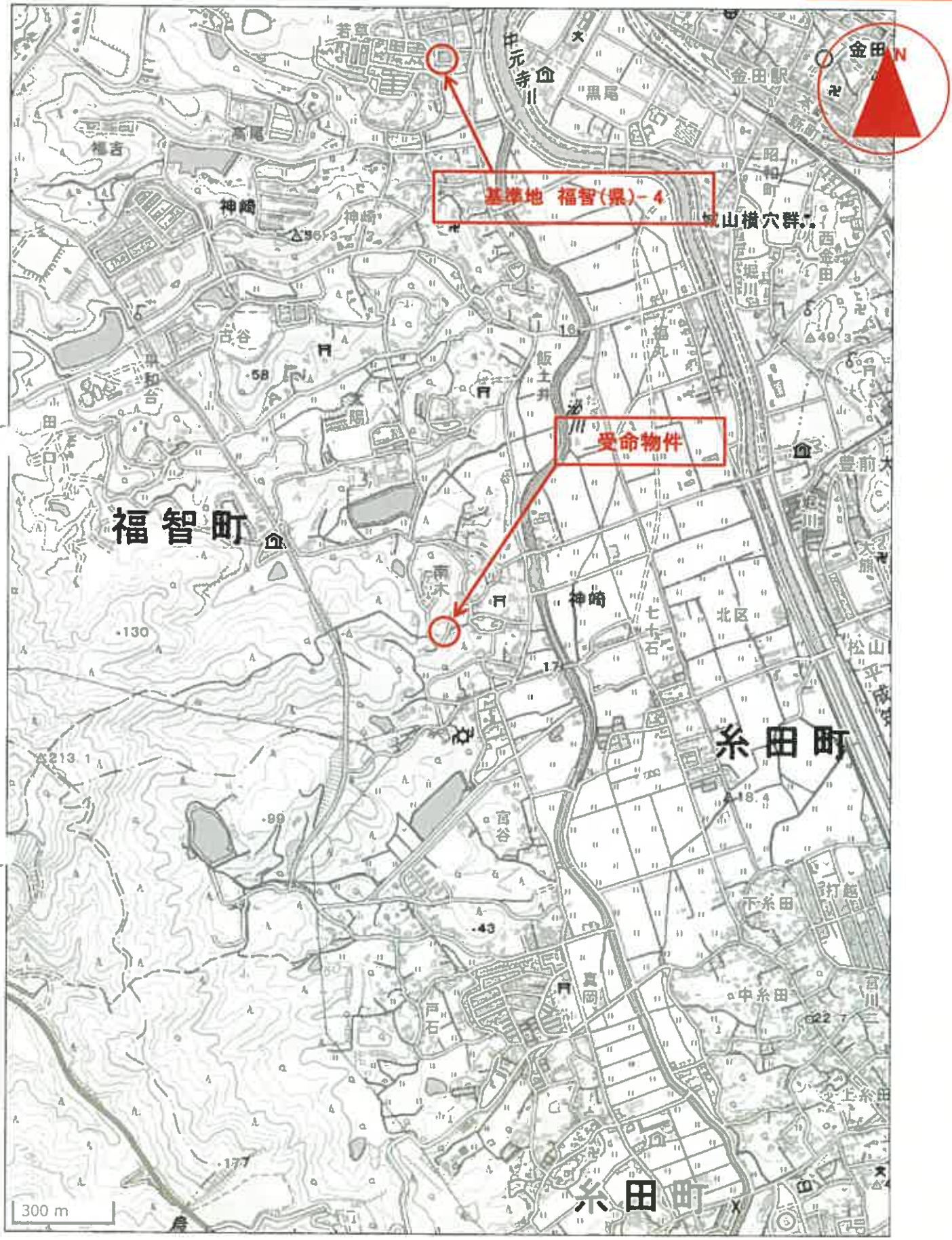
1	位置図	2 葉
2	公図（写）	1 葉
3	建物図面・各階平面図（写）	1 葉
4	土地建物位置関係図	1 葉
5	間取図	1 葉
6	現況写真	2 葉

（ＢＩＴ用は位置図のみ添付。その他は現況調査報告書を参照）

以　上

地理院地図
GSI Maps

位置図



「国土地理院　電子地形図(タイル)より引用」

地理院地図
GSI Maps

位置図



「国土地理院　電子地形図（タイル）より引用」